

---

# 記憶の旅

たま

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

記憶の旅

### 【著者名】

たま

N3656V

### 【あらすじ】

『あの日 医師の宣告とともに

あたしの中の何かが音もなく崩れた気がした』

ゆびきりげんまん、 、  
うそついたら  
はりせんぼん  
のーます  
ゆびきつた

ゆびきつげんまん うわついたら はりせんぼん のーます

ゆびきつた!—!

『絶対に約束破つたらダメだからね』

『うん。約束したもん!—!』

ねえ、覚えてる?

あのときの約束、、、

幼稚園の頃のことだつたけど忘れちゃいけないことだつた気がする  
でも

もうあたしがその事を思い出すすべが見当たらぬの  
探ししても探しでも見当たらぬの、、、

ごめんね

本当にごめんね

もしもあなたが覚えていたのなり

何年先になるか分からぬけど何も覚えていられなかつたあたし  
にあの時の約束を教えて

今は会えないけど会えたときにはあたしとの思い出を沢山、沢山  
おしえてね

『あたしの記憶を、、、貴方の記憶を、、、  
どこかに置いてしまつたあたしに教えてください』

この日 あたしは今までの生活にパリオドを打つた

それは中学2年生の夏休み 夏の終わりを告げるよつこ 蟬が一斉  
に鳴き始めた日のこと

蝉が本郷にさしかかるくらいで鳴いていた気がする

それと同時にあたしの頭の中は響くのは 田の前にいる 医師から  
のありえない宣告

いや、ありえないはないか、 、

きっとあたしなの宣告を心のどこかで氣づいていたのかもしれない

この症状が出てきたのはいつからだつただろうか、 、

そうだ 中学2年へと学年が上がつて少し経つた頃だ

少しずつ、 、 、

少しずつ、 、 、 それでも確実にあたしの 記憶 はなくなつていった

そのときは物忘れが酷いながらにしか感じていなかつた

それでも時間とゆうものは残酷なもので時がたつにつれ1つずつ無  
くなつていくあたしの思に出

記憶が無くなつているのに気づいたのはアルバムなどの整理をして  
いる時だつた

1枚1枚めぐつてゆく、 、 、

何これ？

いつこんなところに行つたつける？

思い出そうとした

でも昔のことと思い出すとすると最近の出来事ばかりがよみがえる

そして1日に及ぶ頭痛が あたしの思考を止まらした

自分で気づいてしまつた  
あたしの中の何かが変だと  
でも 親には言わなかつた  
いや 言えなかつた

「の日からあたしは日記をついた

でもその日記もすぐに意味をなくしてしまった  
ついにあたしは一日の記憶をどうめないとできなくなってしまったのだ

でも気づいたときには遅くて  
親に言つた時にはすぐ怒られた  
なんで怒られたことを覚えているかって?  
覚えているんじゃない  
あたしは出来事出来事にメモをとるよつにしたからだ  
だから覚えているではなく 昔の出来事を田で読んで頭にいれて  
いるだけだ

その症状が出てから始めたことだから昔のことが書いてあるはずもないのだが  
願つてしまつ  
もつと昔の出来事を と、 、

『あの日 医師の宣誓とともに』

あたしの中の何かが昔もなく崩れた気がした』

(後書き)

元は、連載にしようとしていたのですがなんかありきたりな気がしてw  
なので短編と言ひ形で載せますが気が向いたときにでも連載を考え  
ている作品です

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3656v/>

---

記憶の旅

2011年10月6日08時10分発行